

適期の中干し開始で品質向上

5月中旬に田植えを実施したほ場では分けつの発生が始まっています。早めに茎数を確認して、適期に中干しを開始しましょう。

中干し・溝切りの効果

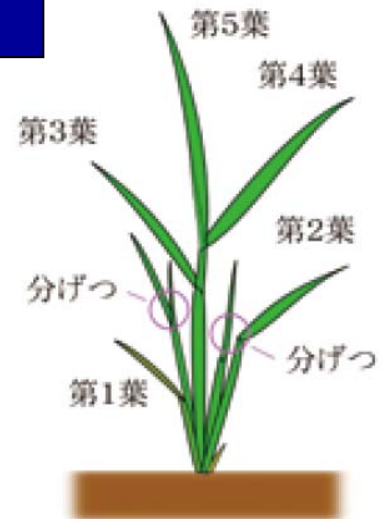
- 無効茎(穂のつかない茎)の抑制による**良質茎の確保**
- 下位節間の伸長抑制による**倒伏軽減**
- 土壌への酸素供給による**根の健全化**
- 地耐力の確保による**コンバインの作業性確保**
- 溝切りによりフェーン等緊急時の**迅速な灌水**及び秋の長雨による停滞水の**容易な排水**



中干しの強さは小ヒビが入る程度

茎数を確認し、遅れずに中干し開始

- 田植え時期にバラツキがあるため、周辺のほ場に惑わされずに、**ほ場で茎数を確認し、遅れずに中干しを開始**しましょう。
- やや早めでも**梅雨の本格的降雨の前に溝切りを実施**し、地表面の水が排水できるようにしましょう。
- 穂肥を吸う大切な根を傷めないように、**出穂1か月前には中干しを終了**しましょう。(出穂1か月前のめやすは、平場で7月7日、山場で7月12日頃です。)



分けつ(葉が2枚以上出ているもの)も茎として数えます。図は茎数3本です。

【中干し開始めやす】

50株植えの場合：1株の茎数が**18本**

60株植えの場合：1株の茎数が**15本**

ワキの発生が多いです！夜間落水で根の健全化を

- 5月中旬以降の好天で、**今年はワキが多く発生**しており、中には葉が黄化しているほ場もあります。
- ほ場に**足を踏み入ると気泡が発生**して、ワキの発生が確認できます。
- ワキは根を傷めるため、**水の更新や夜間落水を実施**してガス(ワキ)抜きをしてください。

☆**補植苗はいもち病の伝染源**になります。補植終了後、**直ちに撤去**しましょう

不明な点は農協営農センターまたは普及センターまでおたずねください。

○水稲初期管理勉強会の開催（参加申し込み不要、ご自由に参加下さい。）

昨年と同様に消雪遅れにより、田植えが全体的に遅れていることから、今後の肥培管理についての勉強会に参加しませんか？

1. 日時 平成25年 6月 8日（土） 午前10時～12時

2. 会場 JA北魚沼 本店2階「大ホール」

3. 内容 1) 今後の管理について

2) 携帯メール情報登録会（各自携帯電話を持参下さい。）



※ 皆さんの稲の茎数確認等を勉強会の中で実施させていただきます。

希望される方は、平均的な生育の株を根ごと（土ごと）ご持参ください。希望者が多い場合、全員の稲を見ることが出来ない場合がありますので、ご了承ください。

「あぜ道指導会」開催のご案内

地区名	開催日	会場数
川口	6月9日(日)	4
湯之谷	6月13日(木) 6月14日(金)	4
広瀬	6月15日(土)	2
藪神	6月15日(土)	3
小出	6月16日(日)	5
堀之内	6月16日(日)	6
守門	6月22日(土)	3
入広瀬	6月22日(土)	3

開催場所・開催時間等の詳細は最寄りの営農センターまでお問い合わせください。

○携帯メール会員募集中！



イナサク
【登録専用アドレス】 inasaku@ja-kitauonuma.com



タイムリーな稲作情報等を皆様の携帯電話にメール送信させていただくサービスを開始しています。是非、ご登録いただき、良食味・高品質生産にご活用ください！